

宇都宮高等農林学校歌

相馬 御風 作歌

弘田竜太郎 作曲

1. あしたに仰ぐ空高く
ゆふべに望む野は広し
眼路のあなたに玲麗と
千古不動の富士が嶺や
あ秀麗の地を占めて
立つや貴きわが母校

2. 神さびたてる二荒の
雄姿にまさる心もて
毛野の国原ゆく水の
清きにまさる心もて
ここにつどえる健児等の
重き使命を誰か知る

3. 学びの窓のあけくれに
眺むる山の奥ふかき
物井の里にそのかみの
偉人が今に伝えたる
清く尊くなつかしき
心の跡を慕はずや

4. 時潮の流れ急にして
世波いたらずに騒げども
永久に乱れず変らざる
自然を友のわが務め
至誠古今を貫ける
わが営みの雄々しさよ

5. いざやわが友真心の
熱き血潮を胸にして
正しく剛くつつましく
此の一筋の道すぐに
いづこまでもと進まばや
手を取り共に進まばや